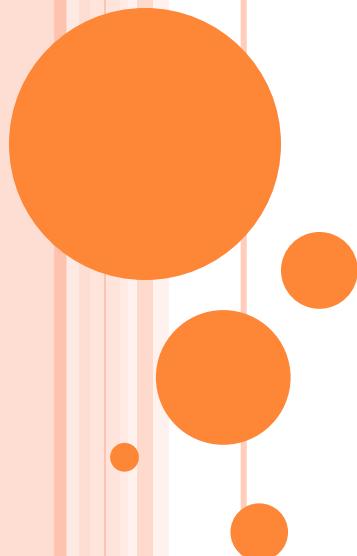


令和2年度

青森県地域年金展開事業
事業計画(案)



日本年金機構

Japan Pension Service

青森年金事務所
(青森県代表年金事務所)



目次

- 1 はじめに
- 2 令和2年度の重点項目
- 3 事業内容
 - (1) 地域連携事業
 - (2) 年金セミナー事業
 - (3) 地域相談事業
 - (4) 年金委員活動支援事業
 - (5) 「ねんきん月間」「年金の日」
 - (6) その他
- 4 青森県地域年金事業運営調整会議の開催について

1 はじめに

～地域年金展開事業の活性化に向けて～

令和元年度は、地域年金展開事業として、県民の皆様、各関係機関（団体）の皆様へ「ねんきん月間」「年金の日」の取組みをはじめ、年金制度の周知活動を積極的に取組み、年金制度説明会や年金セミナー開催の機会も広げてきたところです。

また、当地域年金事業運営調整会議においては、委員の皆様からより広くご意見、ご提案をいただき事業推進の参考とさせていただきました。

令和2年度は、さらに幅広く公的年金制度の周知を図り、より多くの県民の皆様に年金制度について身近に感じていただき、ご理解を深めていただくための取組みを展開していくこととします。

地域年金展開事業を推進するためには、関係機関（団体）のご支援が不可欠なことから、関係機関（団体）との連携・協力をさらに強化させていただき、公的年金制度の周知・啓発を進めてまいります。

2 令和2年度の重点項目

○ 地域連携事業

- ・地域や各団体等への年金制度説明会開催の拡充
- ・委嘱拡大に向け、「全国健康保険協会 青森支部」との連携強化
- ・市町村の広報媒体(回覧板等)を活用した周知活動の強化
- ・予約相談の促進のため、各関係機関等への協力依頼の強化

○ 年金セミナー事業

- ・教育関係機関とのネットワークの強化による、年金セミナー開催の拡充

○ 地域相談事業

- ・出張年金相談等の充実

○ 年金委員活動支援事業

- ・年金委員の委嘱拡大及び活動支援の強化

○ その他

- ・ねんきんネットの利用促進に関する取組

3 事業内容

(1) 地域連携事業

各関係機関(団体)等と連携し、年金制度の周知・啓発活動を行います。

① 自治体との連携

- ・市町村の回覧板を活用した広報を10市町村において実施
- ・市町村のケーブルTV等を活用した広報を3市町村において実施
- ・ホームページを開設している市町村に対して広報依頼を実施
また、広報誌、行事等を通じた年金制度の周知を依頼
- ・市町村向け広報誌「かけはし」の発行(年6回:奇数月)
- ・市町村の国民年金担当職員に対する研修・打合せ会の実施
- ・市町村主催の研修会等への講師派遣

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
広報誌(かけはし)の提供		○		○		○		○		○		○
市町村との研修会・打合せ会等			○					○			○	

② 東北厚生局との連携

- ・学生納付特例法人の適用勧奨に向けた連携

③ 青森県社会保険労務士会との連携

- ・社会保険労務士会との定期的な打合せの実施(毎月開催)
- ・社会保険労務士会主催の研修会等への講師派遣

④ 全国健康保険協会青森支部との連携

- ・年金委員委嘱拡大に向けた連携した取組みの実施
- ・共催による研修会、説明会の開催

⑤ 青森県社会保険協会との連携

- ・青森県社会保険協会主催による研修会等への講師派遣

⑥ 青森県年金受給者協会との連携

- ・青森県年金受給者協会主催による研修会等への講師派遣
- ・地域型年金委員の推薦の依頼

⑦ 青森県商工会議所連合会及び青森県商工会連合会との連携

- ・「年金出前講座」開催に向けた広報等の協力依頼
- ・青森県商工会議所連合会及び青森県商工会連合会主催による研修会等への講師派遣
- ・年金制度、予約相談の周知・促進にかかる協力依頼

⑧ ハローワークとの連携

- ・離職者に対する国民年金加入手続きの周知及び相談会の実施

⑨ 報道機関等との連携

- ・報道機関等との連携を図り、地域住民への公的年金制度の周知
- ・各地域のFM局との連携を図り、地域住民への公的年金制度の周知

⑩ その他

- ・新たな協力関係団体の拡大

(2) 年金セミナー事業

県教育庁や高等学校長協会等の協力を得て、高等学校等での年金セミナーの実施により、年金制度の内容や重要性について生徒へ周知します。

また、大学・専門学校等での年金セミナーの実施や、出張相談会の実施により、年金制度の内容や重要性について学生・生徒に周知します。

なお、令和元年度に年金セミナー等を実施した高等学校等について、令和2年度においても実施できるよう早期のアプローチを行うとともに、あわせて新規の実施校を増やし、実施件数を前年度の実績を上回るよう努める。

区分	目標	実績			
		令和2年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(予定)
実施校数		55校	68校	68校	

* 令和元年度実績は、今後の実施予定を含みます。

① 高校生、中学生への年金制度の周知

- ・ 県教育庁、県高等学校長協会等のご協力を得て、年金セミナーの実施
- ・ 教育関係者による社会保障制度の周知・啓発を行うネットワーク作り
- ・ 地域年金推進員を活用した効果的なアプローチ及び年金セミナーの実施

② 大学生等への年金制度の周知と学生納付特例申請等の届出勧奨

- ・ 大学・専門学校等の協力を得て、年金セミナーの実施
- ・ 学生納付特例申請にかかる各学校構内でのポスター掲示、パンフレットの配布
- ・ 各学校構内における学生納付特例申請等相談会の開催

③ 「わたしと年金」エッセイ募集

- ・一般、学生、生徒(中学生以上)を対象にエッセイを募集
- ・教育機関、自治体等の関係団体への募集にかかる協力依頼
- ・年金セミナー実施と連動した効果的な協力依頼
- ・年金委員研修会等でのポスターやチラシの配布
- ・報道機関への広報依頼

④ 地域年金推進員の活用について

○ 学校への年金セミナー実施の依頼

- ・個別訪問や電話によるアプローチ及び、事前打ち合わせの日程調整
- ・職員が作成する依頼文書のアドバイス

○ 学校側との事前打ち合わせ

- ・実施意向のあった学校へ出向き、実施に向けた打ち合わせ

○ 年金セミナー資料の準備

- ・学校側からのオーダーも踏まえ、年金セミナー資料の修正等に係るアドバイス

○ 年金セミナー実施

- ・実施校での年金セミナーの実施(講師)

○ アンケートの確認

- ・集計したアンケート結果を確認し、実施校へ報告(フィードバック)

※その他、年金事務所職員の説明スキル向上のためのアドバイス

(3) 地域相談事業

市町村、公共施設、商業施設等での出張年金相談を実施します。
また、ハローワークとの連携による国民年金手続き等の周知を行います。

① 年金相談の充実

- ・遠隔地の市町村や市町村施設等の協力を得て出張年金相談会を開催
- ・関係機関(団体)等からの要請による出張年金相談を開催

② ハローワークにおける国民年金手続き等の周知

- ・県内の全てのハローワーク(青森、野辺地、八戸、三沢、十和田、弘前、五所川原、黒石、むつ)において、離職者の方へ国民年金の種別変更、納付、免除の手続きに関する説明会や相談会を実施

区分		説明会開催日				
		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
ハローワーク	青森			○	○	
	野辺地		○			
	八戸	○				
	三沢		○			
	十和田					○
	弘前		○			
	五所川原					○
	黒石					○
	むつ				○	

(4) 年金委員活動支援事業

職域型年金委員、地域型年金委員による公的年金制度の啓発・普及の取組みを強化します。

① 年金委員への支援及び情報提供等

- ・年金委員を対象とした研修会及び連絡会の開催
- ・年金委員への積極的な情報提供

② 年金委員による制度周知等

- ・職域型年金委員の協力による職場においての厚生年金被保険者等へのチラシ配布や、簡易な公的年金に関する相談等による制度周知
- ・地域型年金委員による地域住民へのチラシ配布や、各委員が参加する各種会合等を利用した説明会等による制度周知と情報提供
- ・国民年金第1号被保険者の産前産後期間の保険料免除、年金生活者支援給付金制度、予約相談、ねんきんネットの周知

③ 全国健康保険協会青森支部との連携

- ・全国健康保険協会青森支部との連携を強化し、医療・年金一体となつた制度周知
- ・新規健康保険委員への年金委員制度の周知及び推薦勧奨

- ④ 職域型年金委員で組織している各社会保険委員会、地域型年金委員を推薦いただいている青森県年金受給者協会と連携した研修会等の開催
 - ・社会保険委員会等と共に事業所(厚生年金被保険者等)を対象とした研修会・事務説明会の開催
 - ・青森県年金受給者協会と連携し、地域型年金委員を対象とした研修会・説明会の実施
- ⑤ 年金委員表彰伝達式の開催
 - ・青森県社会保険委員会連合会、全国健康保険協会青森支部、青森県社会保険協会と共に年金委員表彰伝達式の開催
- ⑥ 年金委員の委嘱拡大
 - ・職域型、地域型年金委員制度の広報及び事業主への文書による推薦依頼や各関係団体からの協力による委嘱の拡大

区分	目標	実績					
		令和2年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
職域型		1,488	1,505	1,486	1,449	1,429	1,394
地域型		113	87	81	79	67	69

* 令和元年度実績は、令和元年11月30日現在の数字です。

(5) 「ねんきん月間」「年金の日」

11月の「ねんきん月間」における公的年金制度の普及・啓発活動を展開します。また、11月30日の「年金の日」の取組みを実施します。

＜主な取組み内容＞

- ・教育機関における年金セミナー及び年金相談会の開催
- ・商業施設等における年金相談会の開催やパンフレット配布
- ・各市町村等における国民年金保険料納付相談会等の開催

(6) その他

日本年金機構が第3の相談窓口と位置付け普及を行っている「ねんきんネット」の周知・啓発の強化

(各年金事務所における「アクセスキー」の発行件数が、目標件数を上回るよう努める。)

区分	目標	令和元年度	
		実績	目標
青森年金事務所		2, 532	2, 349
八戸年金事務所		3, 964	2, 709
弘前年金事務所		2, 604	2, 587
むつ年金事務所		620	587

* 令和元年度実績は、令和元年11月30日現在の数字です。

4 青森県地域年金事業運営調整会議の開催について

令和2年度における青森県地域年金事業運営調整会議の開催は、以下のとおりとします。

(1) 目的

県民の年金制度に対する理解をより深め、制度への加入促進と保険料納付の向上につなげるため、地域に根ざした「地域における年金運営の展開に関する事業」の積極的な推進を図ること。

(2) 開催時期

令和2年7月及び令和3年1月

(3) 主な議事等

① 令和2年7月

- ・令和元年度の取組報告と令和2年度における具体的な事業展開について

② 令和3年1月

- ・令和2年度の取組状況(中間報告)と令和3年度事業計画(案)について